

## リーダー☆インタビュー



株式会社大川製作所 代表取締役 大川 博 氏



所在地 川越市中台元町1-15-20  
代表者 代表取締役 大川 博 氏  
事業内容 精密部品複合切削加工製造・販売  
主要製品 自動制御機器部品・空圧機器部品  
音響機器部品・医療機器部品  
半導体関連機器部品 等  
資本金 3,000万円 従業員数 48名  
T E L 049-244-1604  
<http://okawa-in.co.jp>



「仲間と共に、笑い合い、支え合い、“人が輝く場”を創っていきたい」と話す大川社長

CNC複合自動旋盤を多数保有し、精密部品加工を手掛ける同社の大川社長に話を伺いました。

### ★貴社の概要について、教えてください。

**大川** 創業から50年以上にわたり精密部品の切削加工を通じて、日本のモノづくりとともに歩み、技術を磨き続けてきました。

2013年、私が社長を継いだ頃、新しいことに挑戦したいという強い想いから、創業時から継続していた自動車部品の加工から異なる分野へ、徐々に業態転換をしていきました。今では、業務用工アコンの流体をコントロールする装置部品や透析装置のポンプ部品、酸素ボンベの切り替えバルブなどさまざまな分野の精密部品を手掛けています。

### ★貴社の強みは何ですか。

**大川** 私たちの強みは、変化を受け入れる柔軟さです。年齢や性別を問わず、多様な人財が知恵を出し合い、職場全体を進化させる。常に挑み、新たに変わり続ける姿勢が原動力であり、強みです。

また、CNC複合自動旋盤による切削加工では、最大径65mmまでの素材をワンチャック加工し、工程集約による高精度・短納期を実現しています。多品種、小ロット生産に対応し、自動制御機器、医療機器、半導体装置機器、管楽器などのあらゆるニーズに応える技術対応力も強みの一つです。

### ★特許製品「DEW POWER DRYER」について、教えてください。

**大川** 新たな事業として、開発・販売に注力している製品です。「DEW POWER DRYER」には、特許技術「ジェットフォース方式」を採用しており、工業用コンプレッサーから供給される圧縮空気中の水分を効率的に除去し、工具や装置の故障を未然に防ぐ画期的なドライエア供給装置です。エレメント式と遠心分離式(サイクロン式)の両機能の特性を最適統合した独自構造で、効率よく水分を分離・排出でき、装置のコンパクト化と高性能化を両立しています。

さらに、本体内部のケースにたまつた水分が一

# よりよい明日の未来を　私たちの手で！！



長年の経験と磨かれた技術で、お客様の期待に応える匠たち



私たちひとり一人が、この経営計画書を共有し、同じ未来に向かって心を合わせて歩んでいる



業種に限らず広く利用されている「DEW POWER DRYER」  
(左:歯科医療向け 右:工業向け)



2025年度 経営方針計画発表会

定量に達すると、内蔵されたオートドレン機構が作動し、自動的に排出される設計となっています。これにより、装置は常に最適な乾燥状態を維持し、外部電源やヒーターを一切使用することなく、消費電力ゼロ・メンテナンスフリーで、省エネで環境にやさしい構造を実現しています。業界に関わらず広く導入していただいている。

## <業界別の使用例>

- 【塗装業界】エアブロー時の水分混入による塗膜ムラや剥離のリスクを大幅に低減
- 【農業分野】お米の色彩選別機による、選別後の品質劣化（腐食・変色）の防止、精度の向上
- 【歯科医療】ユニット内空気の乾燥維持により、錆、腐食、作動不良を未然に防止

## ★「匠創り 人づくり」とはどのような意味ですか。

**大川** 弊社の経営理念です。「匠創り」とは、職人としての誇りを持ち、技術と創意工夫によって新たな価値を創造し、社会に貢献していく姿勢を表しています。「人づくり」とは、単に技術力を高めるだけでなく、判断力、誠実さ、傾聴力などといった、人間力を育むことです。人の成長こそが、企業

成長と社会貢献につながると信じています。

目的は、「ひとり一人の幸せづくり」です。関わり合う仲間に幸せになってもらいたい一心です。そのためには、われわれ全員が同じ目標に向かう必要がありますので、組織や社員の未来像、仕事に対する姿勢や考え方、目標、使命感、経営理念などを書き記した経営計画書(全195頁、毎年更新)を全員に配布し、全体朝礼や社内勉強会などで浸透を図り、コミュニケーションを通して、歩む方向性や価値観を合わせることを大切にしています。

## ★今後の展開・抱負は

**大川** 私たちが目指すのは、「ものづくりに心を通わせ、仲間と共に幸せな未来を築くこと」です。そこには、人への思いや社会に貢献していくという確かな志があります。これからはその想いをさらに広げ、世の中に届けてまいります。仲間ひとり一人が自らの仕事に誇りを持ち、笑い合い、支え合いながら、未来を切り拓く。その中心に、私たちひとり一人が在り続けることを願っています。

(敬称略)